「論文投稿サポート」の概要

本活動は、株式会社テクノスルガ・ラボがお客様の学術論文投稿をサポートする活動を通して当 社名を広く認知していただくために実施します。

お客様からご依頼いただく試験について、お客様がご希望し、かつ、試験の内容が当社の指定する条件 を満たす場合、当社が試験費用の一部をサポート(負担)します。

サポートの区分と内容

適用するサポートについては、以下の2つの区分から選択できます。

区分	主な条件				
論文サポート (方法/謝辞)	・申請者からのご依頼により当社が実施した試験の結果を、学術論文のためのデータとして利用していただきます。・論文投稿の際に、論文中の方法や謝辞において、「試験を当社で実施した」旨を記載していただきます。				
論文サポート (共著)	・申請者からのご依頼により当社が実施した試験の結果を、学術論文のためのデータとして利用していただきます。・論文投稿の際に、当社研究員を共著者として記載していただきます。※データや成果の共有化は必要ございません。				

注) 当社が論文校閲、修正を担当する場合、試験費用とは別に、論文校閲・修正費用が発生する場合がございます。

サポートの区分と試験費用の当社サポート率

適用する区分により、サポート率が変わります。

区分	サポート率
論文(方法/謝辞)	15%
論文(共著)	25%

「論文投稿サポート」適用をご希望のお客様は、まずは当社営業部までご相談ください。

本サポートは、「論文投稿サポート」を適用した研究のための個別の案件に限定されます。他の会員割引のように永年適用はいたしません。

会員でない申請者が、本サポートを利用した分析の結果が論文として学術誌に掲載された場合は、ご申請により、特別会員のご登録が可能となります。

詳細

- 1. 「論文投稿サポート」で対象とする論文は、査読システムを採用する学術雑誌です。査読システムを 採用する雑誌でも、紀要や社内報などの機関内部発表は対象としません。
- 2. 対象とする論文については、日本語でも英語でも構いません。
- 3. 「論文投稿サポート」適用の場合は、アカデミック割引や県内割引など他の割引は併用できません。
- 4. 「論文投稿サポート」は、**論文投稿よる成果の公開を前提としています**。申請中の研究活動を特 段の理由なく途中で中止される場合、あるいは、論文投稿を中止された場合は、「論文投稿サポート」の 適用を解除し、係る費用について試験費用の全額を請求させていただく場合がございます。
- 5. 研究業務は完結したものの、投稿した論文が受理されなかった場合、当社は、研究自体が全て実施されたとみなし、4項から除外いたします。
- 6. 申請者の部署移動や所属組織の方針転換など、外部の要因により研究の継続が難しい理由により、研究中止の意向を示された場合、当社は、その内容を了承のうえ、4項から除外いたします。
- 7. 申請者より研究の中止の意向が示されない場合、あるいは、当社審査委員会にて研究の完結の意思が見られないと判断した場合、「論文投稿サポート」の適用を解除し、当社が負担した係る費用の全額を請求させていただきます。また、既に請求済みの試験については、当社通常価格との差額を請求させていただきます。
- 8. 一度に一つのテーマについて申請可能です。そのテーマについて論文が投稿されるまで、新たな申請はできません。

申請について

- 1. 「論文投稿サポート」の適用をご希望の申請者は、**申請書**及び<u>過去3年間の論文業績リスト</u>を ご提出ください。
 - また、投稿予定の学術雑誌名、論文投稿予定時期を申請区分に従い必ずご記入ください。ご記入のない場合は、審査を経ずに不適用とさせていただきます。
- 2. 申請いただいたサポート区分については、当社審査委員会にて適合性を審査させていただきます。 例えば、論文サポート(共著)でご申請頂いた場合で研究テーマが当社の専門性と異なる場合には、 「論文投稿サポート」の申請ができなかったり、論文サポート(方法/謝辞)での申請をお願いしたりする場合があります。

研究期間について

- 1. 「論文投稿サポート」申請の際には、事前に、論文の投稿予定日を完了予定日として申請書に明示してください。
- 2. 研究の完了予定期日を延期する場合、延期が判明した時点で、当社までご相談ください。当社審査委員会により延期の妥当性が認められる場合は、完了予定期日を原則一回に限り変更します。完了予定期日を過ぎても、延長の申請や完了の報告がなかった場合には、当社より確認の連絡をさせて頂きます。

研究によるデータおよび成果の利用について

- 1. ご発表された学術論文については、当社営業業務において利用させていただきます。
- 2. 論文受理後、当社まで別刷りを送付してください。
- 3. 申請前に秘密保持契約も可能ですが、当社は、研究・開発内容に関わる守秘義務をお約束します。

「論文投稿サポート」申請書

		· pm ~ 1×	、作り ノイト				
	清者 听属氏名						
	リアル番号						
	ご希望のサポート区分(該当する区分に √ を入れてください)						
□:論文(方法/謝辞) □:論文(共著)							
研究テーヤ	マ名						
論文	を投稿予定の学術染	惟誌名 (杳詞	売システムを採	発用している雑誌	に限ります)		
FIII > C	2 32 4 113 7			, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	. 1,,,,		
完了一	予定期日(目安の年)	月日をご記え	入ください)				
論	文投稿	年	月	目			
知見	材権の申請	年	月	日			
研究の概要	要						
	予定の試験および権	金体数					
NA NA		K 1T-9X					
その他、外部協力機関がある場合、その機関名							
以上、「詞	倫文投稿サポート」 <i>の</i>	適用条件を	理解のうえ、『	申込みします。			
ご署名(必ずご署名ください)							

当社記入欄

受理者	営業部長	営業担当
印	戶] 審查委員会承認	印

記入漏れがある場合には申請書の受付ができません。ご注意ください。